

◆特集◆第1回能代市議会報告会

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、新たに「能代市議会報告会」（以下、「報告会」）を1年に1回、開催することとなり、8月21日に市内3会場で行いました。

平成28年度の議会の活動状況、予算、決算等の審議概要について報告したほか、御参加いただいた皆様から御意見を伺いました。詳細は市ホームページをごらんください。

班編成

武田正廣議長を除く議員で、三つの班を編成しました。班ごとの会場と出席議員は次のとおりです。

- 1班 檜山地域センター
伊藤洋文（班長）、小野 立、佐藤智一、落合範良、針金勝彦、安岡明雄
 - 2班 扇淵地域センター
畠山一男（班長）、菊地時子、藤田克美、安井和則、原田悦子、渡辺優子
 - 3班 二ツ井町庁舎（大会議室）
渡辺芳勝（班長）、小林秀彦、落合康友、菅原隆文、渡邊正人、中田 満、庄司弘八
- 参加者数**
1班 3名、2班 6名、3班 5名、計14名

参加者の皆様からの意見と議員からの回答

意見 田んぼへの行き帰り、日によっては朝から誰とも会わないことがある。人口をふやす方法を考えるべきでは。

答 市は「能代市人口ビジョン」で、本市の将来人口を、施策の効果のあらわれ方等により、5パターンに分けて推計しているが、いずれのパターンでも人口の減少は避けられない見通しであり、減少をどのくらい緩やかにするかが、当面の目標となる。

意見 東能代駅前の住民が買い物難民となり、常盤、檜山、鶴形の地域から店がなくなった。高齢者が運転免許を返上し、東能代から二ツ井のスーパーへ200円バスで買い物に行っている。はまなす号の拡大を。

答 市では巡回バス、デマンドタクシー運行に一定の成果があるとしているが、さらに「地域公共交通網形成計画」への移行も見据えている。今の声をしっかりと受けとめたい。

意見 議員の活動が市民に見えない。

答 現在、議会改革の議論を進めており、市民との意見交換をしながら進めたい。

このほか、イオン出店、北高跡地、除排雪、小規模小学校の統合等の問題について、参加者から御意見や御要望がありました。

参加者アンケートの結果（1つ選択）

- 問** 議会報告会に参加していかがでしたか
- ・よかった……………(5名)
 - ・どちらかといえばよかった……(3名)
 - ・ふつう……………(2名)
 - ・どちらかといえばよくなかった(0名)
 - ・よくなかった……………(0名)
 - ・わからない……………(1名)
 - ・無回答……………(3名)

「よかった」を選択した理由

- ・直接お話しできて良かった。
- ・住民から活発な提案が行われていた。

「どちらかといえばよかった」を選択した理由

- ・なかなか回答がかみ合わないところがあった。求める回答が出ない。



檜山地域センター会場



二ツ井町庁舎会場

初年度の開催を終えて

各会場とも参加者が少なく、周知の手法、会場の選定などに課題を残すこととなりました。議会では、班ごとに取りまとめた実施報告書に基づき、市民の声を議会活動に生かす道を模索してまいります。

報告：小林秀彦 小野立